

Safety Training System VR of AKTIO

VR 不安全行動の疑似体験



建設業の労働災害での死亡者数はここ数年減少傾向でしたが、2017年は増加に転じるなど、まだまだ事故は絶えません。しかし安全について、座学で勉強したり先輩から聞いたりしても実際に自分が体験していない為、なかなか身につかないのが現状です。



👉 現場から事故をなくしたい

VRの技術を使って、疑似的に不安全行動することにより、どこに危険箇所があるか、安全でない行動をとるとどのような結果を招くのかを体験し、安全意識高揚に繋げていただけるシステムとなっています。



これまでのVRでは視野角が110°程度が主流で没入感不足や“VR酔い”がありました。今回は5Kの有機ELディスプレイに210°の視野角を搭載したStarVRを使用し、酔いや没入感に関する問題を解決しました。

ディスプレイ	5.1インチ AMOLEDディスプレイ
解像度	5,120 (片眼2,560) × 1,440ドット
リフレッシュレート	60~90Hz
視野角	水平210度、垂直120度
サイズ/重量	259×144×91mm / 530g



画面イメージ



機器構成

- ・ PC
- ・ センサー×2台
- ・ ヘッドホン
- ・ 三脚
- ・ VR ヘッドマウント

